

令和8年 第4回教育委員会会議録

令和8年4月15日（水）

甲州市教育委員会

第4回教育委員会 会議録

日 時 令和8年4月15日（水）（午前9時30分から）

場 所 甲州市役所 市民ギャラリー

一 出席した委員は次のとおりである。

教 育 長	小 林 俊 彦	職 務 代 理	依 田 智 子
委 員	反 田 千 佳	委 員	廣 瀬 文 武
委 員	渡 邊 靖		

一 欠席した委員は次のとおりである。

（なし）

一 出席した者は次のとおりである。

教育総務課長	清 水 修	教育総務課L	小 林 絵 美
生涯学習課長	坂 本 豊	生涯学習課L	森 一 幸
指 導 主 事	金 森 淳	指 導 主 事	高 野 育 愛
教育総務課L	岡 部 裕 美	事 務 担 当	加 賀 爪 あ み

一 欠席した者は次のとおりである。

（なし）

一 会議に付された案件は次のとおりである。

日程第1 教育長諸般の報告について

日程第2 報告第5号 第4次甲州市図書館基本計画の策定について

教育長

ただいまから、第4回教育委員会を開会いたします。

本日の出席委員は5名で定数に達しております。本日の会議録署名委員に反田委員を指名いたします。

それでは、議事日程に基づき、これより日程に入ります。

[日程第1]

教育長

日程第1 教育長諸般の報告を行います。

それでは、お手元にお配りしてあります、諸般の報告をご覧ください。

本件についてご質問、ご意見等ございませんか。

「なし」の声

以上で、教育長諸般の報告は終了いたします。

[日程第2]

教育長

日程第2 報告第5号 第4次甲州市図書館基本計画の策定について、事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長

それでは、生涯学習課の方から説明させていただきます。

先ほど教育長からお話がありました、第4次甲州市図書館基本計画ですが、お手元の資料で概要の方配らせていただいております。そちらをご覧くださいと思います。

こちらの計画につきましては、図書館法第7条の2や「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に基づいた計画となっております。第三次計画が令和7年度に終了することに伴い、策定をしたものでございます。

計画期間につきましては、令和8年度から令和12年度の5年間。

位置づけといたしまして、「第二次甲州市基本計画」、また「第3次甲州市教育振興基本計画」に準じた計画としているところでございます。特に子どもたちへのサービスについては、「第3次甲州市子どもの読書活動推進計画」を策定しているところですので、そちらに基づき取り組みを推進していくという計画となっております。

基本目標につきましては、第1次より踏襲しております「図書館を生涯学習の拠点として、市民の教養を高め、文化の向上を図る」としています。

重点施策として、5点挙げております。重点施策の1、利用者の快適な空間づくり。2、利用者支援の推進。3、変化に柔軟に対応する図書館。4、郷土の文化と歴史の継承。そして5つ目といたしまして、子どもの読書推進。

取り組みといたしましては、第三次計画を継承して、そのままやっていくところですが、第三次計画の途上、コロナ禍という未曾有の困難に直面したということもありますので、この経験を、図書館の利用環境や役割を見つめなおす契機といたしまして、今後は、安全・安心な「場」としての機能を維持しながら、デジタル技術等を活用した「時間や場所にとらわれないサービス」を組み合わせ、多様なニーズに寄り添う柔軟な図書館運営を推進するという形で、こちらの計画に則って、先ほど教育長からもお話がありました通り、図書館運営も含め読書環境の推進に努めてまいりたいということでございます。よろしく願いいたします。

教育長

はい。生涯学習課長の方から説明がございましたけれども、この件につきまして委員の皆様方から何かご質問等ございますか。

依田職務代理

感想ということで、立派な基本計画ができてるなということを思いました。

甲州市内には図書館が分館を含めて4つありますけれども、それぞれの図書館がこれまで、特色を生かした資料の収集ですとか資料の提供をされているし、勝沼はカムカムクラブがあ

ったり、塩山図書館ではビブリオバトルに力を入れていらっしゃる。ビブリオバトルというのは、子どもたちにとっても、本をただ読んだ、終わっただけではなくて、本の理解度も高まるし、なおかつその発表をいろんな方に聞いてもらって内容をプレゼンすることが、またプラスアルファの力も付いてくると思いますので、そのあたりも学校教育と結び付けて、既にやってらっしゃるかもしれませんが、やっていただいてもいいんじゃないかなという感じがしています。

それから、質問が2点ほどあるんですが、第3節の「変化に柔軟に対応する図書館」というところで、今後の方向性の5番「地域資料や行政資料、貴重資料等のデジタルアーカイブ化に取り組み、情報発信できる基盤整備を進めます。」この部分で確認をさせていただきたいです。実は私、先日市役所本庁舎周辺の地域のフットパスを担当することになりまして、道祖神などの資料を調べないといけないということで、『塩山市史』はじめ図書館の結構分厚い資料を5冊ほど借りました。そのときにすごく重かったので、こういった資料をデジタルで市民が見られるようになったらいいな、なんて感じたりしたんですけど、将来的には、そういった貴重な資料をデジタルアーカイブ化して、例えばそれを市民の方が自分の家のパソコンから図書館の方にアクセスをして、そういった資料を検索して、特に「ここはどうしても自分が欲しい場所だ」と思ったら自分のパソコンからプリントアウトなんかもできるような、そんなシステムになるということもあるんでしょうか。

生涯学習課長

現状につきましては、まずは蔵書を減らすためのデジタル化ということを優先して進めていくことが第一であるという風に考えております。その後、そうした地域の資料をデジタルにして活用するというのは考えていくべき話だと思うんですが、その後の利用については、著作権とかそういったものも関わってくると思いますので、そういった状況を踏まえながら考えていくという話になると思います。現状としては、とりあえずデジタル化して、まずは蔵書を探しやすい、見つけやすい状態を作るということを第一ステップとして考えておりますので、将来的なところは全国の状況などを見据えながら進めていければというところでございます。

依田職務代理

これを見ますと、時代に即した動きをしていきたいということが書いてあるんですが、2つ目の質問として、ところどころに「電子書籍」という文字があるんですけども、現状、電子書籍の貸し出しというのは行ってらっしゃるんですか。

生涯学習課長

すみません。貸し出しまでは把握をしておりますので、また確認をするようにいたします。

依田職務代理

将来的には、電子書籍の貸し出しも。

生涯学習課長

可能になれば、当然そういったところも。貸し出しというか、閲覧そのものが貸し出しみたいな形になるかとは思いますが、今後、そういった電子書籍の取り扱いについて、どのように進めていけるかということも、ちょっと確認をさせていただければと思います。

依田職務代理

ありがとうございます。

計画の23ページを見ても、本当にそれぞれの図書館で特色を持って活動されているというのが、今後も引き続き、さらに力を入れて取り組んでもらいたいな、という風に思います。

反田委員

感想という形になってしまうんですけど、「子どもの読書推進」というところで、私も子どもが2人いて、上の子は、甘草屋敷子ども図書館のところで、小学校に上がる前になるんですけど、読み聞かせに毎週のように通っていて、やはりそこから読書量が増えたというか、親の読み聞かせだけではなく、自発的に読書をするようになったと思います。一方で、下の子はそういう図書館の活動を上の子と比べると利用しなかったこともあって、全てではないと思うんですけど、やはり読む力が2人の子どもを見ても違うところは、そういうところも一因にあるのかなと思いました。

学年が上がるにつれて、やはり学習面に関してもこれから情報量の多い社会の中で、例えば国語の勉強だからということだけではなく、全てのことに於いて、読む力が基本となって、自分で発信するということにも繋がっていくと思います。小学校で読み聞かせをしていただいているのは継続していただくのと同時に、やはり小学校に上がる前の幼少期に、どれだけ保護者と子どもが図書館の利用ができるかによって、将来の読む力にかなり影響してくるんじゃないかなと感じますので、また就学前のお子さんたちにも保護者の方にも、図書館をより利用していただけるような環境を整えていただけたらいいなと思いました。よろしく願いします。

教育長 今お話しいただいた期待に応えられるのが、甲州市の図書館だと思いますので。本当に、貴重なご意見をありがとうございました。

教育総務課長 学校でもやはり今は端末が主流な中で、読書量という全体の量的なものが減っていきつつあるということも事実です。ただ、全国学力学習状況調査についても、「 $1 + 1 = 2$ 」というような簡単な計算式だけではなくて、数学的な問題でも、文章の読解力を求められるということが、ここ数年の特色として表れてきているということで、やはりそれをやるためには、本をいくつも読んで、そういった情報を必ず蓄積してもらって、「じゃあこういう場合はどうなんだろう」というところからいかないと、多分読解力というのは付かないと思いますので、今も学校の図書館の司書については、必ず子どもたちに学校の図書館に来てもらって、実際に本を手にとってもらって読んでもらうという習慣をぜひ付けさせてほしいということをお願いをしています。

私の娘の話になってしまうんですけども、その娘がまだ小さいとき、お父さんの読み聞かせというイベントが甘草屋敷子ども図書館であって、私も参加したことがあるんですけど、そういう風に保護者とも一緒になって取り組めるという活動も生涯学習課の方でやっていますので、そういった会をなるべく多く取るとか、保護者と子どもと関わっていくような形で進められたらいいのかなと、ふと思いました。

教育長 ありがとうございます。

それでは、この件についてはよろしいでしょうか。

「はい」の声

教育長 ありがとうございます。では、報告第5号 第4次甲州市図書館基本計画の策定については以上とします。

教育長 本日予定していました議事はすべて終了いたしました。

次回 第5回定例教育委員会は、5月12日午後1時30分から、市民文化会館での開催となります。

「はい」の声

教育長 それでは、次回 第5回定例教育委員会は、5月12日午後1時30分から開会予定といたします。

これをもちまして令和8年第4回定例教育委員会を閉会といたします。どうもありがとうございました。